

## 第2学年3組 算数科学習指導案

平成18年1月26日（木）第3校時

### 1 単元名 100cmをこえる長さ

#### 2 単元の目標

- ・1mをこえる身近なものの長さを、進んで見当をつけてから測ろうとする。（関心・意欲・態度）
- ・大きな長さの単位の必要性に気づき、1mをこえる長さを数値化できる。（数学的な考え方）
- ・1mのものさしを使って、手際よく長さを測ることができる。（表現・処理）
- ・長さの単位「m」を知り、「m」「cm」の単位の相互の関係を理解することができる。（知識・理解）

#### 3 単元について

第1学年では、2つ以上のものを比較するために、自分で適宜決めた大きさを基にした任意単位による測定を学習した。2学年では、長さの単位m, cm, mmを学習することになっている。まず、1学期に「長さ」で小さい単位cmとmmを扱い、その後、本単元でmを扱うようになっている。

本単元では、100cmをこえるものの長さを測定する活動を通して、長さの基本単位mを導入する。その際、まず既習の30cmものさしを用いて測定させ、この活動の不便さから大きな長さの単位mの必要性を感じるようにし、mを導入する。さらに、両手を広げた長さ・身長・黒板の縦や横の長さなど、できるだけ児童に身近な物について数多く実測させるようにしている。その際に、測定する能力を伸ばすだけでなく、長さの量感を高め、適切な見積もりができるようにすることを重視している。

#### 4 児童について

1学期の学習の「長さ」では、どの児童もものさしを使って測定することに意欲的で、自分の指を広げた長さや30cmものさしの長さから、だいたいの見当もつけられるようになっている。しかし、cmだけでは測れないはしたの長さになると正確に測れなかったり、cmとmmの関係がなかなか定着しない児童も見られた。本単元でも、mとcmの関係が定着しにくいことが予想される。

#### 5 指導について

mの導入に当たっては、cmの単位だけでは長さの測定が正確にできないことからmmを導入したように、cmだけでは不便であることを十分感じさせた上で、mを知らせたい。また、1mの量感をつかめるように、自分の体や身の周りの物でおよそ1mを測る活動をした上で、cmまで正確に測る活動に移りたい。その際、「ひもものさし」を使い、曲がっている物や周囲も測りながら、「1m」という長さに親しませたい。また、1m=100cmということがとらえやすいように、10cmごとに目盛りを入れたものさしを使うなど工夫したい。このように、測定の活動を通して量感をつかませ、基礎基本の力を定着させたい。

#### 6 指導計画（全5時間配当）

時	学 習 内 容	ね ら い	関	考	表	知	評 価 規 準
1	両手を広げた長さを測る。	100cmをこえる長さの別の表し方を調べるといふ課題をつかむ。	○		◎		友だちと協力して測定することができる。 大きな単位の必要性に気づく。
2 (本時)	mの単位を知り、身近な物から「1mさがし」をする。	長さの単位mを知り、1mの量感をつかむ。	◎		○	○	mの単位を知ることができる。 約1mの物を探しながら、その量感をつかむことができる。

3	見当をつけてから1 mものさしを使っていろいろなものを測定する。	1 mをこえるものについて測定できる。			◎	○	1 mをこえる長さを1 mのいくつ分になるかを考えて数量化できる。 mとcmの相互関係を理解することができる。
4	たしかめどうじょう		○	○	○	○	
5	ジャンプ 5 mのものさしを作り、廊下などの長さを測る。	身の回りの長い長さを正しく測ることができる。	○		◎		正しく目盛りをつけることができる。 協力して測ることができる。

7 本時の目標

長さの単位mを知り、1 mの量感をつかむ。

8 準備物

1 mものさし

1 mの「ひもものさし」(児童数)

ワークシート

9 本時の学習課程

学 習 活 動	支援 (・) と評価 (☆)
<p>○前時の学習をふりかえり、mという単位を知る。</p> <p>○1 mものさしで、自分の体のどれくらいが1 mかを測る。 ・足からあごくらいまで ・両手を広げた少し短いくらい</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">1 mさがしをしよう</div> <p>○1 mの「ひもものさし」を使って、教室や廊下でおおよそ1 mの物を探し、ワークシートに記録する。 (2人組で、一人で) ・後ろのロッカーの高さ      だいたい1 m ・後ろの戸棚の横の長さ      だいたい1 m ・出入り口のはば              1 mより少し短い ・窓の横の長さ                 1 mより少し長い</p> <p>○見つけたものを発表し合う。</p> <p>○次時の予告を聞く。</p>	<p>・30cmものさしで測ったのがたいへんだったことをふり返らせる。</p> <p>・2人で協力して測れるよう、また、安全面について声かけする。</p> <p>☆自分の体を使って、だいたい1 mの感じをつかめたか。</p> <p>・数多く測るよう助言し、1 mの感じをつかめるようにする。</p> <p>・曲がっている物や周りの長さも認め、活動の幅が広がるようにする。</p> <p>☆およそ1 mの量感をつかめたか。</p> <p>・友だちの発表を聞きながら、1 mの感じを確かめられるようにする。</p> <p>・○mと△cmまで、正確に測ることを予告し、意欲をもたせる。</p>